

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム「庄司屋敷」

作成日: 平成 27年 11月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	6	夜間の対応時、転倒などリスクの高い方のみではあるがベッドの下にセンサーを置き動かれた場合すぐに駆けつける事が出来る様に設置していた。ご家族様へは使用する場合の説明と同意は頂いていたが口頭のみであった。	・適切なセンサーの使用	・現在使用している方のご家族様へ再度説明と書面にて同意を頂く。 ・同意書に理由、期限、センサー使用の時間帯を明記する。 ・ミーティング時センサー使用について検討し内容を記録しご家族様への報告を行う。 ・夜間帯の個人の状況の記録を行う。	3ヶ月
2	35	現在自然災害を想定した訓練を行っていない。ハザードマップを活用し危険個所の確認や避難経路の周知や誘導方法について取り組む必要がある。	・自然災害時の避難誘導の対応が職員全員周知できる。 ・自然災害を想定した訓練を行う。	・危険個所の確認、避難場所までの経路の設定、誘導方法を話し合いマニュアルを作成 ・作成したマニュアルを自治会、消防団へ説明を行い意見を聞く。 ・作成後ホームだけではなく関連施設や地域、自治会にも呼びかけを行い避難訓練にて実施予定 ・避難訓練後のミーティングにて実施後の問題点、改善点を話し合う。	次回の外部評価

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。